

2023
6・8

スペースLABO プラネタリウム PLANETARIUM

プログラム（どのプログラムも解説員による星空生解説があります）

全席指定・事前予約制



©Space Academy/ちよっくら月まで委員会2

投映中～7/9（日）

宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム

人類が月面に降り立って50年……とちょっとー。アニマル国にも宇宙時代が到来し、宇宙アカデミーがどどーんと誕生。物語の主人公はパイロット科の「こてつ」。宇宙アカデミーを舞台に、こてつたちは仲間たちと宇宙を目指す！



©ブラックホールを見た日製作委員会

投映中～11/26（日）

ブラックホールを見た日 ～人類100年の挑戦～

ブラックホールの姿を見たい、という科学者の夢の実現に挑んだイベントホライズンテレスコープ。世界中の電波望遠鏡が力を合わせてブラックホールの姿を撮影・画像化するまでの、人類100年の挑戦の旅にでかけましょう。



©日本橋丸玉屋

7/15（土）～11/26（日）

ハナビリウム ～花火って、なんであるの？～

花火のこども、「ヒバナ」の冒険。知られざる花火の文化と歴史、そして、花火師以外は決して入ることのできない「花火の真下」からの360度実写映像！まるで星空のように花火に包まれる、初めてのプラネタリウム体験へようこそ。

星空生解説＋番組
字幕付きプラネタリウム

8/21（月）～8/27（日）

投映の前半では解説員による今夜の星空解説を字幕付きでお届けします。番組は、時間帯によって「ハナビリウム」か「ブラックホールを見た日～人類100年の挑戦～」のどちらかを字幕付きで投映します。

※ヒアリンググループ専用受信機の貸出を行っております（先着順）。ご希望の方はプラネタリウムスタッフまでお知らせください。

※プラネタリウムの座席はすべて補聴ヒアリンググループ対応となっております。補聴器や人工内耳のスイッチをTモードに切り替えてご利用いただけます。



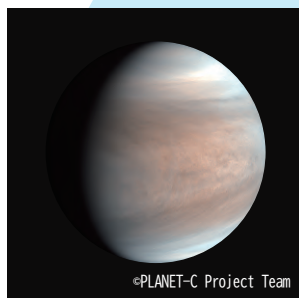


星空さんぽ



満天の星の中を、おさんぽしてみませんか？
季節ごとのテーマとともに、星や星座をご案内します。

金星を見よう 4/19 (水) ~ 7/9 (日)



「夕焼けの空に見える明るい星は、何だろう？」それは、きっと“金星”です。日本では、見える時間によって「宵の明星」「明けの明星」と呼び名が変わります。世界ではその明るさと美しさから、ヴィーナスをはじめ、いろいろな物語と結び付けられています。古代から注目を集めている金星ですが、どんな星かはあまり知られていません。今夜の星空とともに、今わかっている金星の素顔を見てみましょう。

月をクローズアップ 7/15 (土) ~ 11/26 (日)



「月」と聞いてあなたはどんなことを思い浮かべますか？満月・お月見・アポロなど…今年夏から秋にかけて、月の話題が盛りだくさんです。8月はスーパームーン・ブルームーン、9月は中秋の名月、10月は金環日食（アメリカなど）に部分月食。日によって、解説員によって、様々な表情を見せる「月」と今日の星空をお楽しみください。

★10/15 前後には金環日食、
10/29 前後には皆既月食をプラネタリウムで体感できるかも！？

テーマ予告：12/1 (金) ~ 1/28 (日)「流れ星」

この日だけ！特別放映

7/1 (土)、7/2 (日)
10:30 ~ 11:15

こども
向け

キッズ プラネタリウム

～たなばたの星をさがそう！～

小さなお子さまも一緒にご家族
みんなで、織姫と彦星と、七夕の
星を探してみませんか？

7/7 (金)、7/8 (土)
18:30 ~ 19:30

大人
向け

スラネタリウム 星空ラジオ

～たなばたの夜は星空の下で、～

一夜限りの架空のラジオ番組
「星空ラジオ」とともに、満天の
星をお楽しみください。

8/20 (日)
10:30 ~ 11:00

小さな
お子さま
向け

はじめての プラネタリウム

小さなお子さまの
プラネタリウムデビュー

おしゃべりOK！泣いてもOK！
たのしい歌とかわいひい絵で
楽しくプラネタリウムデビュー！